

令和3年度

「運営に関する計画」

大阪市立真田山幼稚園

令和3年4月

1 学校運営の中期目標

現状と課題**<真田山幼稚園教育目標>**

「明るく、たくましく、心豊かな真田山っ子を育てる」

*健康で明るい子ども *自分で考える子ども *仲良く遊ぶ子ども

*人の話を聞く子ども

<真田山幼稚園の現状と課題>

落ち着いて活動できる子どもが多い。気付いたことなどを発言することはできるが、友達と意見や思いが食い違くと本心を言えず我慢することが多い。

平成28年度の自己評価、関係者評価の課題(教育課程の更なる充実・交通ルールの遵守・保護者アンケートのとり方の工夫)を基に下記のような観点で進めていく。

○生きる力の基礎となる、心情・意欲・態度を育て、自分のことを自分でできる力、友達のことを思いやる気持ちを身につけて、小学校生活へつなげていく。

○大阪市教育振興基本計画に基づき、就学前教育カリキュラムを参考に、新しい運営の計画を作成し、真田山幼稚園の教育課程及び月ごとの指導計画の見直しを行い、幼稚園教育の中の学びを明確にする。

○健康で安全な生活を送る習慣や態度を身につけるために指導の方法を工夫する。

中期目標**【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現】**

○地域・異年齢などと様々な交流を行い、教師や友達に親しみ、安心して過ごすことができるようにする取り組みや、子どもの育ちについて保護者に分かりやすく伝えることで、令和3年度の保護者アンケートで「相手の思いに気付き、自分の思いも表現できるようになった」の項目で肯定的意見が85%以上になるようにする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

○就学前教育カリキュラムや幼稚園教育要領を参考にして、教育課程を見直し、自ら環境にかかわる中で探求心・好奇心・思考力の芽生えを培えるような保育内容を工夫する。令和3年度の保護者アンケートで「自分で考え工夫する力が育った」と感じる保護者を80%以上にする。

○年間計画を立て実践し、園の取り組みについて保護者に分かりやすく伝え、令和3年度の保護者アンケートで「進んで運動遊びに取り組み体を動かすことが好きになった」と感じる保護者を80%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標(全市共通目標を含む)

【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現】**園の年度目標**

①目的をもって異年齢や他クラスと意図のある交流を行うことで、教師や友達に親しみ、受け入れ合える関係をつくり、安心して過ごすことができるようにする。取り組みや子どもの育ちを保護者に分かりやすく伝えることで、保護者アンケートで「相手の思いに気付き、自分の思いを表現できるようになった」の項目で肯定的回答が85%以上になるようにする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】**園の年度目標**

①就学前教育カリキュラムや幼稚園教育要領を参考にして教育課程を見直し、自ら環境にかかわる中で探求心・好奇心・思考力の芽生えを培えるような保育内容を工夫する。保護者アンケートで「自分で考え、工夫する力が育った」と感じる保護者を80%以上にする。

②子どもの実態に即した年間計画を立て実践し、園の取り組みについて保護者に分かりやすく伝え、保護者アンケートで「進んで運動遊びに取り組み、体を動かすことが好きになった」と感じる保護者を80%にする。

大阪市立真田山幼稚園 令和3年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】</p> <p>園の年度目標</p> <p>①目的をもって異年齢や他クラスと意図のある交流を行うことで、教師や友達に親しみ、受け入れ合える関係をつくり、安心して過ごすことができるようにする。取り組みや子どもの育ちを保護者に分かりやすく伝えることで、保護者アンケートで「相手の思いに気付き、自分の思いを表現できるようになった」の項目で肯定的回答が85%以上になるようにする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】</p> <p>子ども一人一人の実態や友達関係を把握し、全職員で共通理解をはかる。</p> <p>指標 月1回、子どもの様子や友達関係を情報交換する。</p>	
<p>取組内容②【2 道徳心・社会性の育成】</p> <p>安心して過ごし、相手の思いに気付いたり、お互いの思いを受け入れ合ったりできるような環境や保育内容を工夫する。</p> <p>指標 月1回、他クラス、異年齢で意図をもって交流し、その活動内容を工夫する。 週1回、クラスや学年で思いや考えを出し合えるような機会をつくる。 CAPの講習を受講する機会をつくる。(5歳児)</p>	
<p>取組内容③【3 地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援】</p> <p>活動のねらいや取組内容を分かりやすく写真やコメントで掲示したり、伝え方を工夫したりして保護者や地域の理解を得る。</p> <p>指標 月1回、活動の内容を分かりやすくまとめて、様々な方法で知らせる。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次期の改善点	

大阪市立真田山幼稚園 令和3年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準 A:目標を上回って達成した B:目標どおりに達成した
C:取り組んだが目標を達成できなかった D:ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】</p> <p>園の年度目標</p> <p>① 就学前教育カリキュラムや幼稚園教育要領を参考にして教育課程を見直し、自ら環境にかかわる中で探求心・好奇心・思考力の芽生えを培えるような保育内容を工夫する。保護者アンケートで「自分で考え、工夫する力が育った」と感じる保護者を80%以上にする。</p> <p>② 子どもの実態に即した年間計画を立て実践し、園の取り組みについて保護者に分かりやすく伝え、保護者アンケートで「進んで運動遊びに取り組み、体を動かすことが好きになった」と感じる保護者を80%にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【4 全ての基礎となる幼児教育の普及と質の向上】</p> <p>就学前教育カリキュラムや幼稚園教育要領に基づき、今年度の状況や本園の実態をふまえて教育課程・長期の指導計画を考えていく。</p> <p>指標 新型コロナウイルス感染症対策をふまえて指導計画を考えていく。 学期ごとに全職員で見直しを行う。</p>	
<p>取組内容②【5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】</p> <p>主体的に環境にかかわり、自分の思いを伝える子どもを育てるための保育を工夫する。</p> <p>指標 園内研修会などを通して、保育内容を検討しあう。</p>	
<p>取組内容③【7 健康や体力を保持増進する力の育成】</p> <p>進んで運動遊びに取り組みするような保育内容を工夫する。</p> <p>指標 学期に1回、近隣の公園を積極的に利用する。 学期に1回、進んで運動遊びに取り組みする環境であるか検討する。</p>	
<p>取組内容④【7 健康や体力を保持増進する力の育成】</p> <p>健康な体と心を保ち、安全に過ごすための生活習慣を身につけるための指導を工夫する。</p> <p>指標 学期に1回、保健指導を行い、指導内容を工夫する。</p>	
<p>取組内容⑤【5 健康に関する現代的課題の対応】</p> <p>保護者も共に体を動かす機会をもったり、運動することの大切さを伝えたりすることで、保護者啓発を推進する。</p> <p>指標 月1回、安全の日を設け、徒歩通園を促す。 学期に1回、行事を活用し、親子で体を動かす機会をつくる。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	